

YOKOHAMA ORIGIN

横浜が発祥の地 vol.32

文明開化の象徴・街に灯るガス灯

10月31日は「ガスの記念日」。今から150年ほど前のこの日、日本で初めて街にガス灯が灯った記念の日だ。その街とは、ずばり、横浜。日本の本格的な都市ガス事業の幕開けも、文明開化の地・横浜だったのだ。

その事業を立ち上げたのは、「横浜の父」と呼ばれる実業家・高島嘉右衛門。新橋～横浜に開通した日本初の鉄道敷設にも関わり、現在でも高島町(横浜市西区)という地名にその名が残されているほどの人物だ。高島の立ち上げた「横浜瓦斯会社(当初は日本社中と称した)」が、ドイツのシュルツェ・ライス商会との競争に勝ちガス灯設置の認可



高島嘉右衛門。天保3(1832)年生まれ。『横浜史料 開港七十年記念』(横浜市中区図書館蔵)より

月31日(旧暦9月29日)、馬車道、本町通りなど日本人市街に並べられた10数基のガス灯に火が灯された。当時の人々の目に、その日、ガス灯のあかりは一体どのように映ったのだろうかと思像してみるのも面白い。ちなみに横浜の外国人居留地や東京・銀座通りにガス灯がお目見えしたのはその2年後のことだという。



ガス灯が灯る馬車道 写真提供/馬車道商店街協同組合

昨年、馬車道通りから山下公園通りまで続く「ガス灯プロムナード」が完成し、約4kmが149基のガス灯で結ばれた。毎年10月31日に行われている「横浜ガスライトフェスティバル」の開催は今年は見送られたが、こんな時こそ少し立ち止まり、当時の横浜の風景に思いを馳せてみるのもいい。

参考/一般社団法人日本ガス協会HP ハマ発Newsletter第18号～横浜都市発展記念館



JR桜木町駅に立つ記念碑とガス灯。市立本町小学校のガス灯は、この場所に建てられた。

を得たのは明治4年のこと。高島は中国・上海でガス灯の整備を行ったフランス人技師アンリ・プレグランを招いて事業を進め、明治5年10

横浜の記録 vol.14



「桜木町のガード下」

東横線が走っていた約1kmの高架下の壁には個性的なペイントが広がっていた。背景はランドマークが完成する一年前。クリスマスのサーチライトが空を飛び交っている。当時は市の協力のもと国内外のウォールペインターたちが毎日描いていき、その広がりには生き生きとした作家達の写真集『ガード下の作家達』を作る形で参加した。現在はまっさらな味気ない壁のままである。

写真・文

写真家 森日出夫

1947年横浜生まれ。JPS(日本写真家協会)所属。長年撮り続けた横浜の「街・人」を「森の観測」と名づけ、それらの作品を写真集や個展に多数発表している。独自の感性で森の「記憶」を記録する。

ともにつくる vol.73

共創横浜

Kids Public EY新日本有限責任監査法人 横浜銀行 株式会社 公共経営・社会戦略研究所 国立大学法人東京大学

横浜市では企業、NPO、自治会町内会など皆さまとの対話を重ね、新たな価値を創り出す「共創」の取り組みを行っています。 045(671)3995 共創推進課 www.city.yokohama.lg.jp/business/kyoso/kyoso-info/kyoso.html

「産後うつ」リスクの軽減効果を検証

産後3カ月で、約12%の母親に「産後うつ」の兆候がみられるという。横浜市は、オンラインで気軽に小児科や産婦人科の医師、助産師に相談できるサービスを妊産婦に提供し、産後うつリスクを軽減できるのか、効果を検証するモデル事業に乗り出した。



「小児科オンライン」「産婦人科オンライン」へはスマホやPCのチャット、通話、動画通話から相談可(平日夜間/予約制)

これは社会的インパクトボンド(SIB)と呼ばれる手法で、行政や民間事業者、資金提供者らが連携して社会課題を解決する事業を行い、行政は成果に応じて報酬等を支払う仕組み。市としては初の導入となる。

事業に参画するのは、オンライン健康医療相談サービス「小児科オンライン」「産婦人科オンライン」を提供するKids Public、資金提供者である横浜銀行、専門的知見から助言を行うEY新日本有限責任監査法人、調査・分析を行う東京大学、そして第三者評価機関の公共経営・社会戦略研究所だ。

検証の場は市内で出生数が最大の港北区。母子健康手帳の受け取り時に参加を希望した妊産婦720名を対象に、サービス利用可・サービス利用不可のグループに無作為に分け、産後3カ月で産後うつのリスクを判定。軽減効果を比較検証し、評価を行う。サービスの提供は2022年1月まで。 政策局共創推進課の中尾係長は「事業の有効性を検証し、今後の政策決定につなげたい」と話す。成果に応じて支払う新たな公民連携の手法は、これから先、効果が期待できる他分野への導入も見据えている。

10月の上映スケジュール

上映時間はお問合せいただくか、HPでご確認ください。上映作品・期間等変更になる場合があります。お確かめの上おかけください。

- 横浜ブルク13
●浅田家! 10/2~
●フェアウェル 10/2~
●トローズ ミュージック☆パワー 10/2~
●ラストブラックマン・イン・サンフランシスコ [PG12] 10/9~
●82年生まれ、キム・ジヨン 10/9~
●望み 10/9~
●劇場版「鬼滅の刃」無限列車編 10/16~
●キーパー ある兵士の奇跡 10/23~
●きみの瞳が問いかけている 10/23~
●罪の声 10/30~
●映画ブリキアミラクルリーグ みんなの不思議な1日 10/31~

IMAX 桜木町駅前 50円引クーポン

横浜ブルク13 映画情報 Vol.62

10月9日(金)公開 『星の子』

【監督・脚本】大森立嗣 【出演】芦田愛菜 永瀬正敏 原田知世



芦田愛菜、6年ぶりの実写映画主演! 『日日是好日』の監督・スタッフがこの秋に贈る、圧倒的な感動作。

大好きなお父さんとお母さんから愛情たっぷりに育てられたちひろだが、その両親は、病弱だった幼少期のちひろを治した「あやしい宗教」を深く信じていた。中学3年になったちひろは、一目惚れしてしまった新任のイケメン先生に、夜の公園で奇妙な儀式をする両親を見られてしまう。そして、彼女の心を大きく揺さぶる事件が起きる。

ヨコハマよみうり 40万部 市内全域にPR!!

今月のコラムはお休みさせていただきます

秋バラ 咲きました! 今だけ限定! 特別価格 米沢牛&新米フェア!!

10/17(土) 横浜ベイシエラトン参加 オンデマンド視聴

古い賃貸物件のリスクって? 無料セミナー開催(要予約) 弁護士が教える「賃料滞納・退去問題・入居者トラブル」の対処法